

ボクのワタシの 学校自慢

- Vol.10 -

足立区立第五中学校 第一弾

『ボクのワタシの学校自慢』では、鹿浜地域学習センター近隣中学校の生徒の皆様から伺った、学校自慢をご紹介します。

1月号からは第五中学校を特集します。地域の方面にも中学校の活動を知っていただいて、もっと身近に感じてもらいたいと思います。

第五中学校の生徒会活動

生徒自身の自主性を重んじた生徒会活動

第五中学校では、生徒会を中心に生徒の実態に合わせた校則を自主的に考えています。昨年度は「男女規定の撤廃」「髪色の決まりを中学生らしい髪型で統一」「靴と靴下の色指定を撤廃」しました。また、生徒会がより良い校則になるよう生徒にアンケートを取り、今年度より「髪色のきまりで結び方やヘアピンの変更」「バックに付けるキーホルダーの数の変更」を行いました。

このように、第五中学校では生徒の自主性を重んじた取り組みを行っています。



▲校則について校長先生と生徒会で話し合っている様子

生徒会によるリサイクル運動

第五中学校では、リサイクル活動に力を入れており、毎年2回エコキャップ運動を行っています。今年度はエコキャップ以外に、使い捨てコンタクトレンズのプラスチックごみも併せて回収し、回収したごみで自分の食べたい給食に投票する給食大選挙を行いました。

リサイクル運動と給食大選挙をコラボすることで、自分の好きな給食に投票するため以前よりもたくさんのエコキャップやプラスチックゴミが集まり、学校中がとても盛り上がりました。



▲生徒会によるエコキャップ運動及び給食大選挙の結果報告

生徒会長にインタビュー

私たち生徒会は、「^{ひゃっかりょうらん}百花繚乱」を方針に活動しています。今年の後期から生徒会長になり、毎日が忙しくて大変ですが“個性”のある仲間と第五中学校のために活動することは、とてもやりがいを感じます。

今後も生徒の自主性を大切に、よりよい学校となるよう生徒会一同頑張っており、取り組んでいくつもりです。



▲生徒会長 第2学年 門脇 緋名子さん

第五中学校の自慢ポイント

第五中をもっとよくするための標語

第五中学校では、毎年「今よりもっと良くするためにどんなことをすればいいのか」「第五中の良い所・誇れる所はどんなことなのか」をテーマに生徒に標語を募集しています。

たくさんの応募の中から優秀作品を選出し、右の写真のような横断幕やアクリルボードで標語を紹介しています。



▲「五中をもっとよくするための標語」の掲示

生徒会発信番組「ゴチューナンデス」

第五中学校では、毎週金曜日の給食時間に、生徒会による「ゴチューナンデス」という番組を放送しています。「ゴチューナンデス」は元々、コロナ禍で黙食だった給食時間の咀嚼音が気になることや、給食を少しでも楽しくしたいということで始まりました。

放送内容は、各委員会からのお知らせや、行事の写真をもとめた動画、先生方へのインタビューなどです。



▲毎週金曜日放送の「ゴチューナンデス」

足立区立第五中学校紹介

<スローガン> 君たち一人一人が主人公

<生徒像>

- ・文武両道を目指し、何事にも意欲的に真剣に取り組む生徒
- ・人の気持ちを考えることができ、感性豊かで豊かな人間性を磨く生徒
- ・自らの生き方に自信をもち、自己実現に向けて日々努力する生徒



▲第五中学校外観

次回予告 足立区立第五中学校のボランティア活動についてご紹介します。